

令和2年度 固定資産税・都市計画税（土地・家屋）納税通知書

表紙

(1) ページ

〇〇区・令和2年度

資産（事業用家屋）の所在区

下記のとおり各納期によって納めてください。

所有者コード

北九州市長



金融機関コード又は組合番号					
収入番号		所有者コード	〇〇〇〇〇	宛名番号	
期別	年税額	第1期	第2期	第3期	第4期
納期					
納付額	円	円	円	円	円

問合せの際は、物件所在区と所有者コードをお伝えください。

- ※1 納付場所は、4ページ裏面を参照してください。
- ※2 この通知書は大切に保管してください。
- ※3 裏面をよくお読みください。

(納付者保管)

(3) ページ～

課税明細書の見方（家屋の場合）

家屋は原則として1棟（建物）ごとに表示しています。

区分	家屋調査番号	家屋番号	面積 (㎡)	構造	階層	評価額	固定価格	固定課税標準額	都市課税標準額	軽減前税額	軽減税額	相当税額	備考
										円	円	円	
例	市内	100-10-1	140.00	木造	2階建	10,600,000	10,600,000	10,600,000	10,600,000	148,400	63,600	84,800	令和4年度まで(新築)減額適用
	市内	100-10-1				10,600,000	10,600,000	10,600,000	10,600,000	31,800	0	31,800	

家屋調査番号は通常住居表示と同じですが、課税のため独自で付設する場合があります。家屋番号は建物登記簿の家屋番号を表示しています。床面積は、課税対象面積を表示しています。なお、分譲マンションの場合、共有部分も含まれているので登記面積と異なります。

それぞれ主たる家屋の構造・種類・階層数を表示しています。
(構造表示例)
コンクリートブロック造
→コンフロ造
鉄筋コンクリート造
→鉄筋コン造

当該家屋の価格(評価額)を表示しています。

当該家屋の軽減前税額を表示しています。

各税目で軽減前税額から軽減税額を引いた当該年度の相当税額を表示しています。

当該家屋が新築住宅等で、軽減措置が適用されている場合の軽減税額を表示しています。

当該家屋の各課税標準額(課税対象となる金額)を表示しています。なお、都市計画税は市街化区域外に所在する家屋には課税されません。

「(新築)減額適用」: 新築減額等適用の場合適用期間等
「免下」: 固定資産税、都市計画税が課税されません。
「減免等適用有り」: 減免又は課税免除適用
「非課税」「一部非課税」: 地方税法による非課税適用
「更正分」: 年度途中で課税内容を修正したとき

※家屋の異動(新增改築・取壊し)があった場合は、4ページ裏面に記載している所管市税事務所固定資産税課へご連絡ください。